

はじめに

佐伯区には、高度経済成長期を中心に造成された住宅団地が多数あり、約6万8千人が居住しています。造成時期や入居の年代に相応して高齢化等が一斉に進み、それに伴って買い物や交通手段など様々な生活課題が現れています。

一方で、住宅団地の課題を見つめ、それを何とか解決しようと、空き家を活用した新しい交流スペースづくりや、新たな組織を作って地域活動を応援する取組なども進んでいます。

こうした現状を共有し、今後の具体的な取組につなげるため、平成26年7月に「佐伯区団地元気フォーラム」を立ち上げ、団地問題に関心のある区民の皆さんをはじめ、広く広島市内や廿日市市の団地住民の皆さんにも加わっていただいて、情報交換や現地視察等を行ってきました。

この冊子は、その活動の成果として、佐伯区の団地を中心とした意欲的な取組事例をまとめたものです。担い手づくりや買い物、高齢者の生活など9つのテーマのもとに19の具体的な事例を紹介しています。

団地を元気にする取組が広がり、新しいつながりや活動を起こす参考にしていただければ幸いです。